

2026年度 北見藤高等学校シラバス

【教科】 【科目】	【英語】【2G総合英語】	2年	2単位	教科書	なし	副教材等	なし	履修対象・ 使用教室 等	2年4組
教科 ・ 科目 の 目標	(1) 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 (2) 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 (3) 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 (4) 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。 (5) 進学試験に必要な知識を身につけ、進学後の学生生活で困らない言語能力を習得する。								
評価 の 観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度		
	英語の学習を通じて、英語やその運用についての知識を身に付けているとともにその背景にある文化などを理解している。			英語を聞いたり読んだりして、話し手や聞き手の意向などを理解している。英語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。			コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。		
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、【A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況】とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「5段階の評定」とする。								
評価 資料 ・ 評価 比重 【100点換算】	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	プレゼンテーション		不定期			100	100	50	
	日々の活動やとり組み					－	－	50	
	【観点別配分％】		（3観点の比重を％で示しています）						
月進行 【計画】	【単元名】 学習項目名	配当 時間 【計画】	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け【◎○】	
						知・技	思・判・表	態度	
4 5	Introduction, Kitami Fuji	11	発音の練習			プレゼンテーション	○	○	○
			英会話の練習			その他課題			○
			英作文						
			プレゼンテーション						
6 7	Japanese Culture	12	発音の練習			プレゼンテーション	○	○	○
			英会話の練習			その他課題			○
			英作文						
			プレゼンテーション						
8 9	SDGs	11	発音の練習			プレゼンテーション	○	○	○
			英会話の練習			その他課題			○
			英作文						
			プレゼンテーション						
10 11	Japanese War, Fair Trade	13	発音の練習			プレゼンテーション	○	○	○
			英会話の練習			その他課題			○
			英作文						
			プレゼンテーション						
12 1	Presentation（Free theme）	11	発音の練習			プレゼンテーション	○	○	○
			英会話の練習			その他課題			○
			英作文						
			プレゼンテーション						
2 3	Presentation（2年生を振り返って）	12	発音の練習			プレゼンテーション	○	○	○
			英会話の練習			その他課題			○
			英作文						
			プレゼンテーション						

学習の アドバイス	授業に参加する姿勢が大事です。
--------------	-----------------